

令和5年度

千葉県農林公共事業評価審議会

再評価 No.2

治山事業

地すべり防止事業

まるやまひらつか
丸山平塚地区

南部林業事務所

地すべり防止事業とは

1 事業の目的

地すべりによる被害を無くし、または、軽減するため、工事等を実施して地すべりを防止し、もって国土の保全と民生の安定に資すること

2 事業内容

地すべり防止区域において、地すべりの対策工事を実施する事業

地すべり地域のほとんどが県南部の嶺岡山地付近の第三紀層地帯に分布

3 事業採択基準

地すべり防止区域内の地すべりで下流に被害を与えるおそれがあり、次のいずれかに該当するもの

- (1) 1級河川上流
- (2) 2級河川上流
- (3) 市街地や集落、公共施設、農地等の保護

【補助率】 国 50% 県 50%



千葉県の地すべり地域

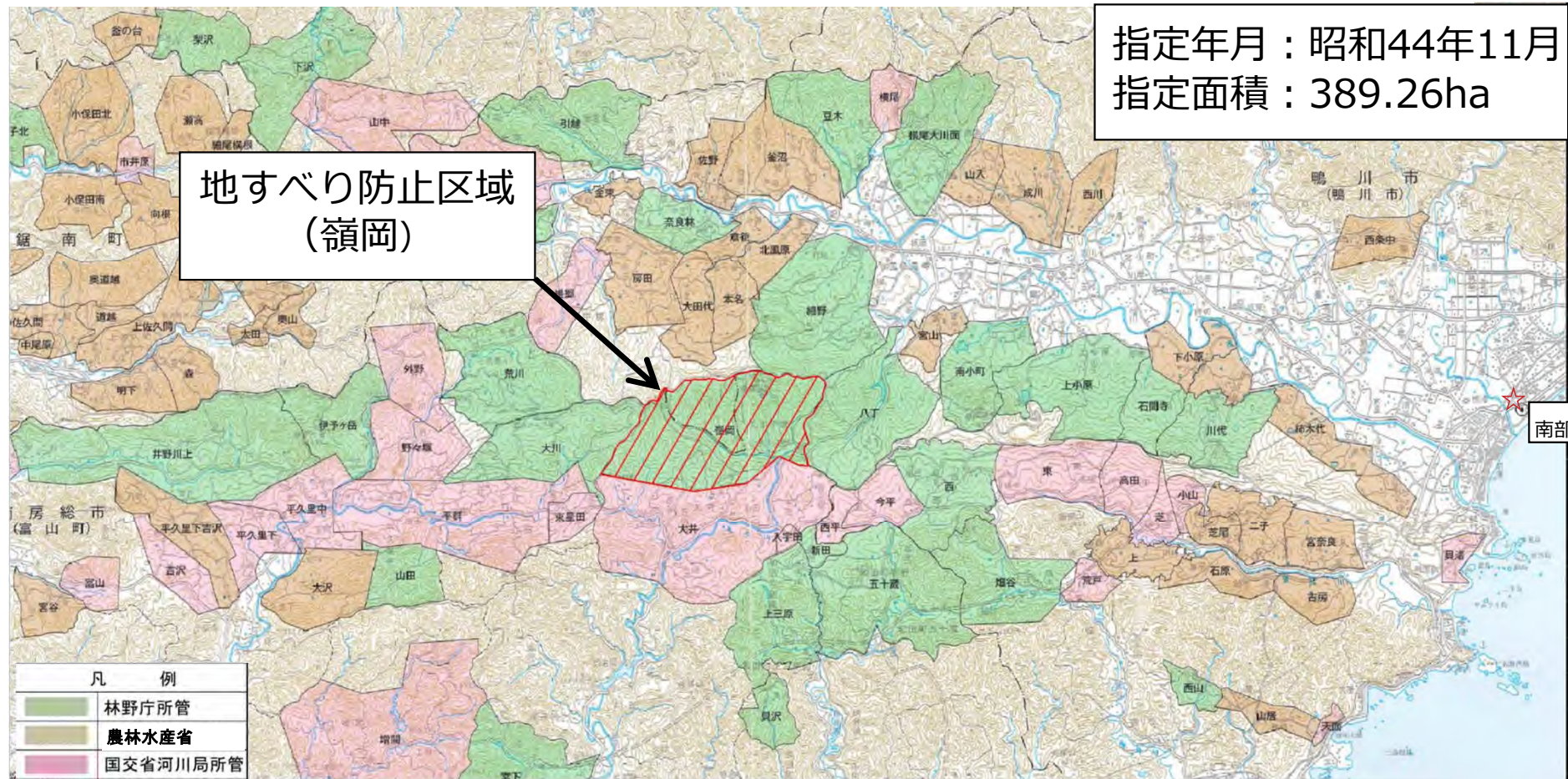
※地すべり防止区域は、保全する土地の状況に応じて、林野庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局の3つの所管区分により指定、管理している。

事業概要

- 【事業名】 地すべり防止事業
 【地区名】 丸山平塚（南房総市丸山平塚地内）
 【保全対象】 人家 5戸、官公署 2箇所、
 道路(国道、市道、林道)2.4km 農地 1.24ha
 2級河川 1.4km
 【事業期間】 令和元年度 ～ 令和7年度（7年間）
 【総事業費】 301,075千円

年度	溪間工 谷止工 基	山腹工							実績額 (計画額) 千円
		土留工 基	法切工 m3	法枠工 m2	吹付工 m2	水路工 m	山腹緑化工 m	仮設工 式	
R1	1	—	—	—	—	—	—	1	34,499
R3	—	—	506	523.3	40.9	—	—	1	46,071
R4	—	—	661	168.9	12	—	—	1	33,490
R5 (予定)	—	—	1,257	751.0	276.3	—	128.4	1	100,000
実績計 (R1～R5)	1	0	2,424	1,443.2	329.2	0	128.4	1	214,061
R6・7計画	(0.0)	(1)	-(64)	(956.8)	(290.8)	(22.0)	(190.8)	(1)	87,013
全体計画	1	1	2,360	2,400.0	620.0	22.0	319.2	1	301,075
進捗率 (%)	100.0	0.0	102.7	60.1	53.1	0.0	40.2	100.0	71

地すべり防止事業（丸山平塚） 位置図



指定年月：昭和44年11月
指定面積：389.26ha

地すべり防止区域
(嶺岡)

南部林業事務所

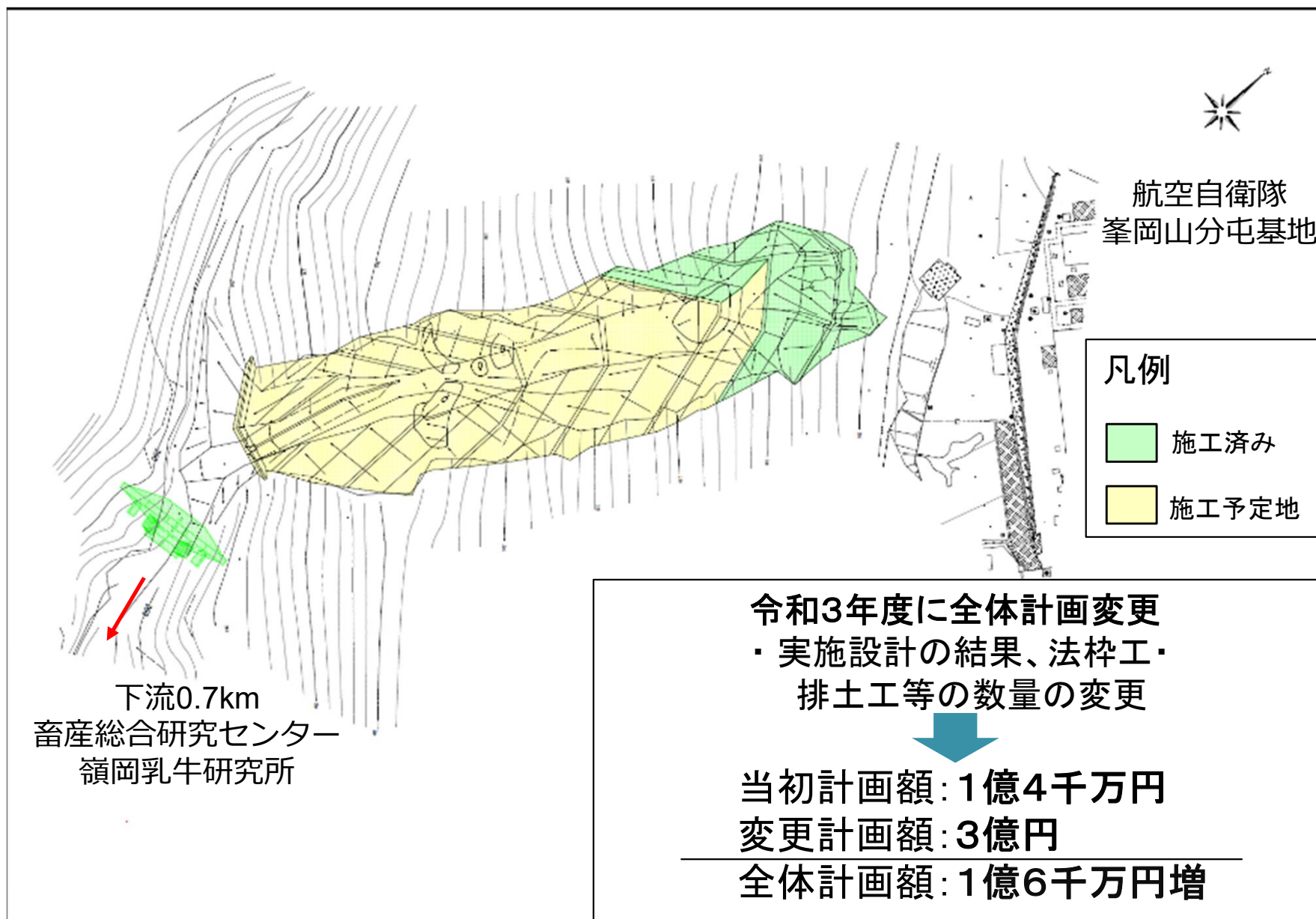
凡 例	
	林野庁所管
	農林水産省
	国土交省河川局所管

所管	関係法令	主務大臣	地すべり地域の指定条件
林野庁	森林法	農林水産大臣	保安林又は保安施設地区の存する地域 (地すべり地域の過半が森林又は原野であるもの)
農林水産省	土地改良法	農林水産大臣	土地改良事業施行地域又は同事業計画地域
国土交通省	砂防法	国土交通大臣	砂防指定地の存する地域



注) すべての所管について、指定条件に準ずる土地も含まれる

地すべり防止事業（丸山平塚）全体計画図



地すべり防止事業（丸山平塚） 保全対象（航空自衛隊峯岡山分屯基地）



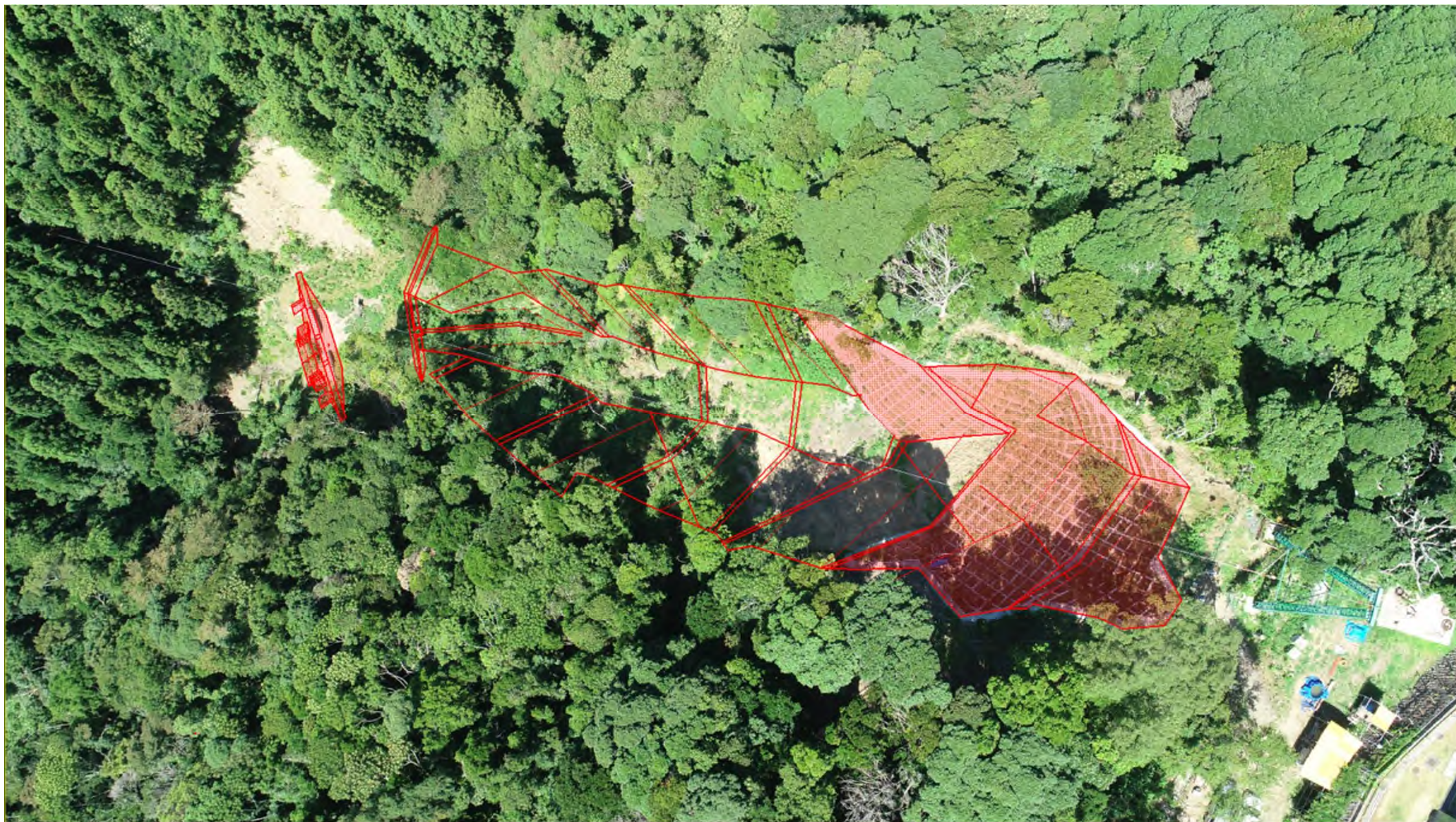
- 施工箇所
- - - 保全対象

地すべり防止事業（丸山平塚） 保全対象（畜産総合研究センター
嶺岡乳牛研究所）



- 施工箇所
- - - 保全対象

空中写真①



令和5年8月撮影

2-7



施工済み箇所

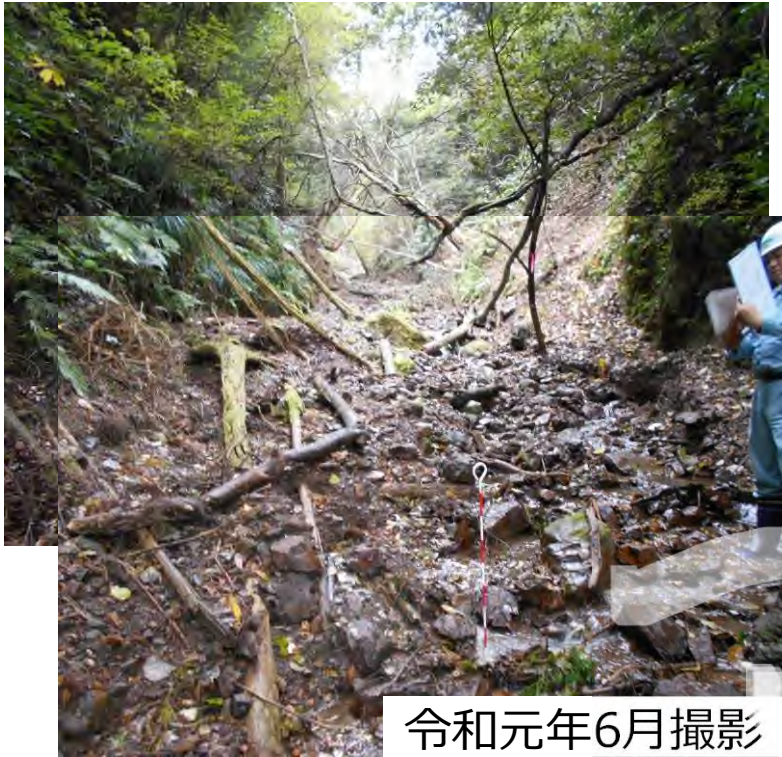
空中写真②



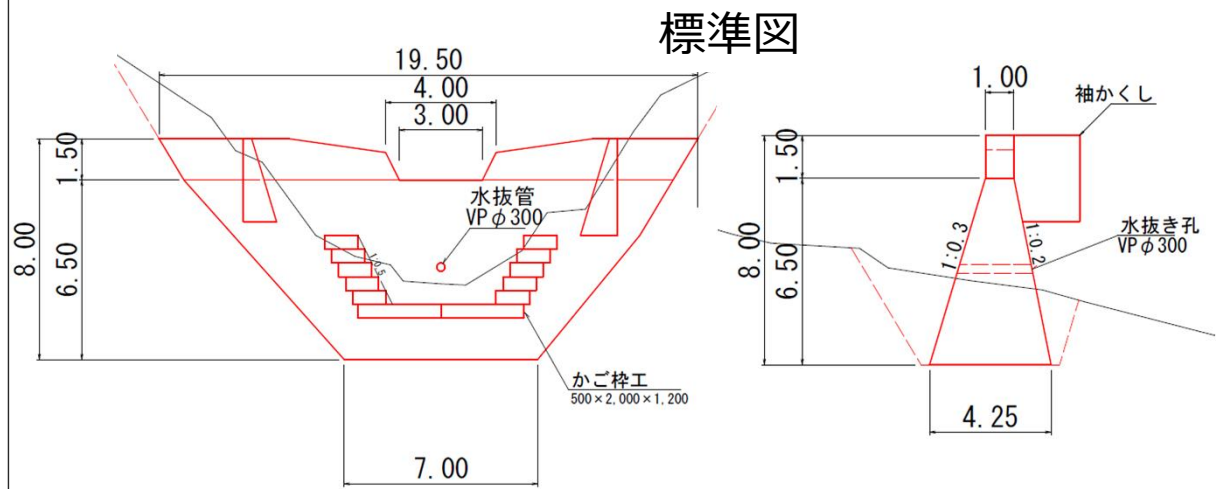
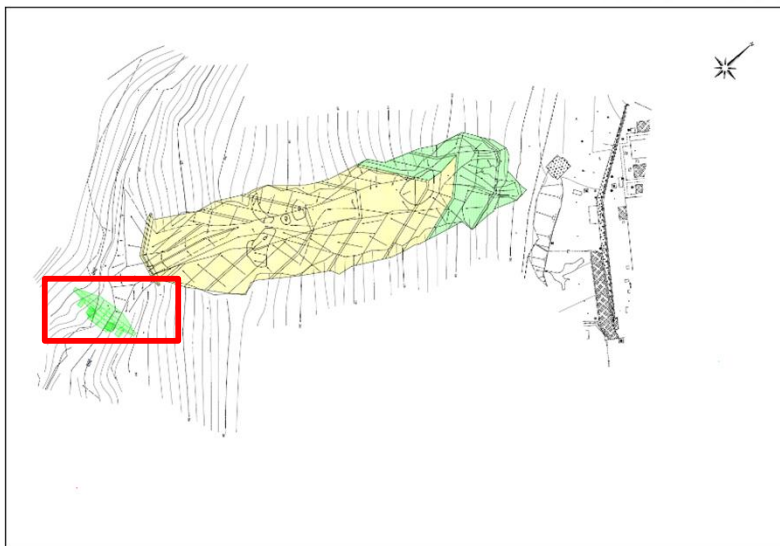
令和5年8月撮影

進捗状況① R1

施工前



施工後

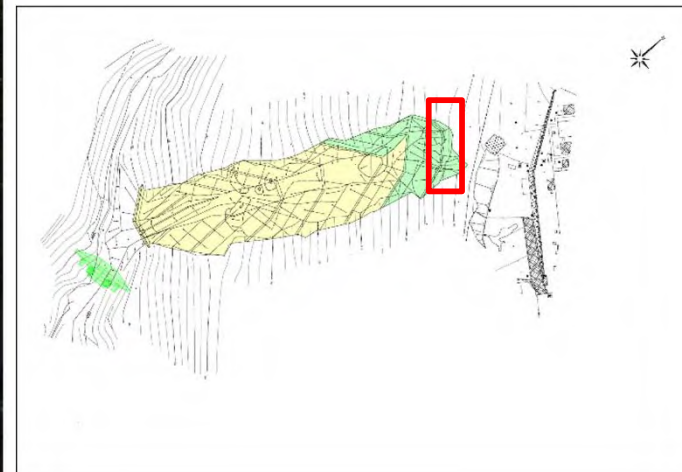


進捗状況② R3

施工後



令和4年5月撮影



施工後



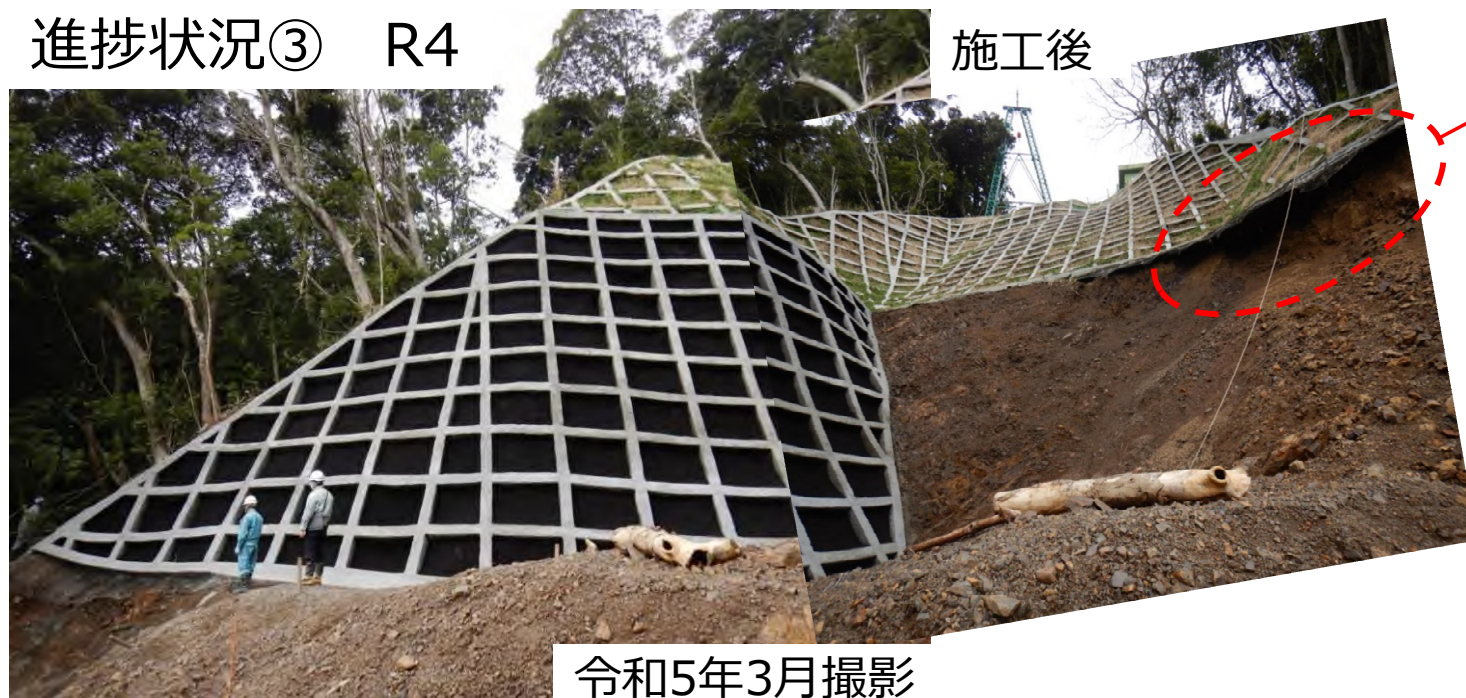
令和5年8月撮影

施工前

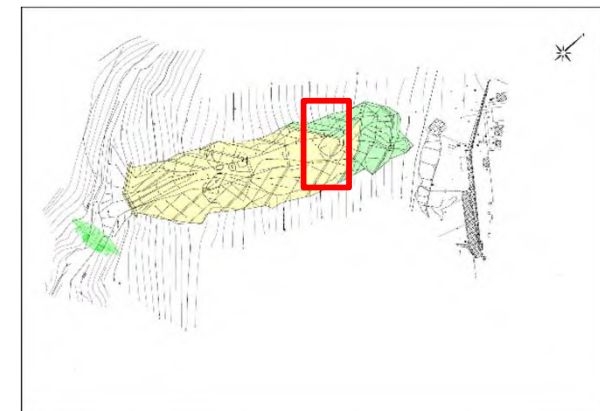


令和4年1月撮影

進捗状況③ R4



崩落箇所



施工後



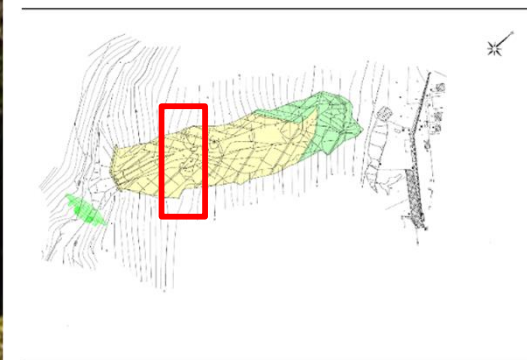
施工前



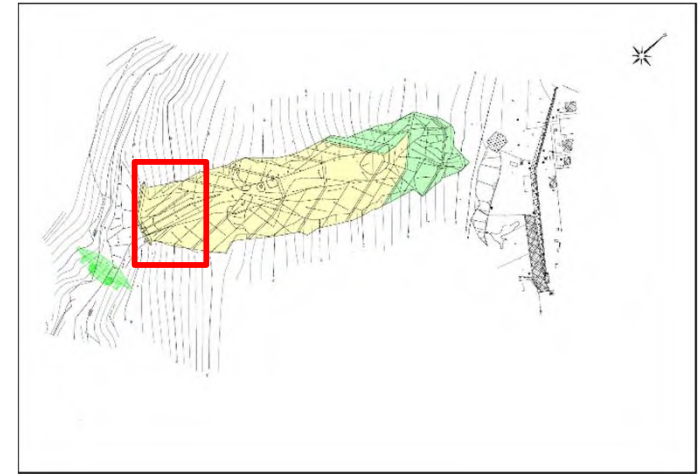
今後の事業の進め方④ R5年 計画箇所



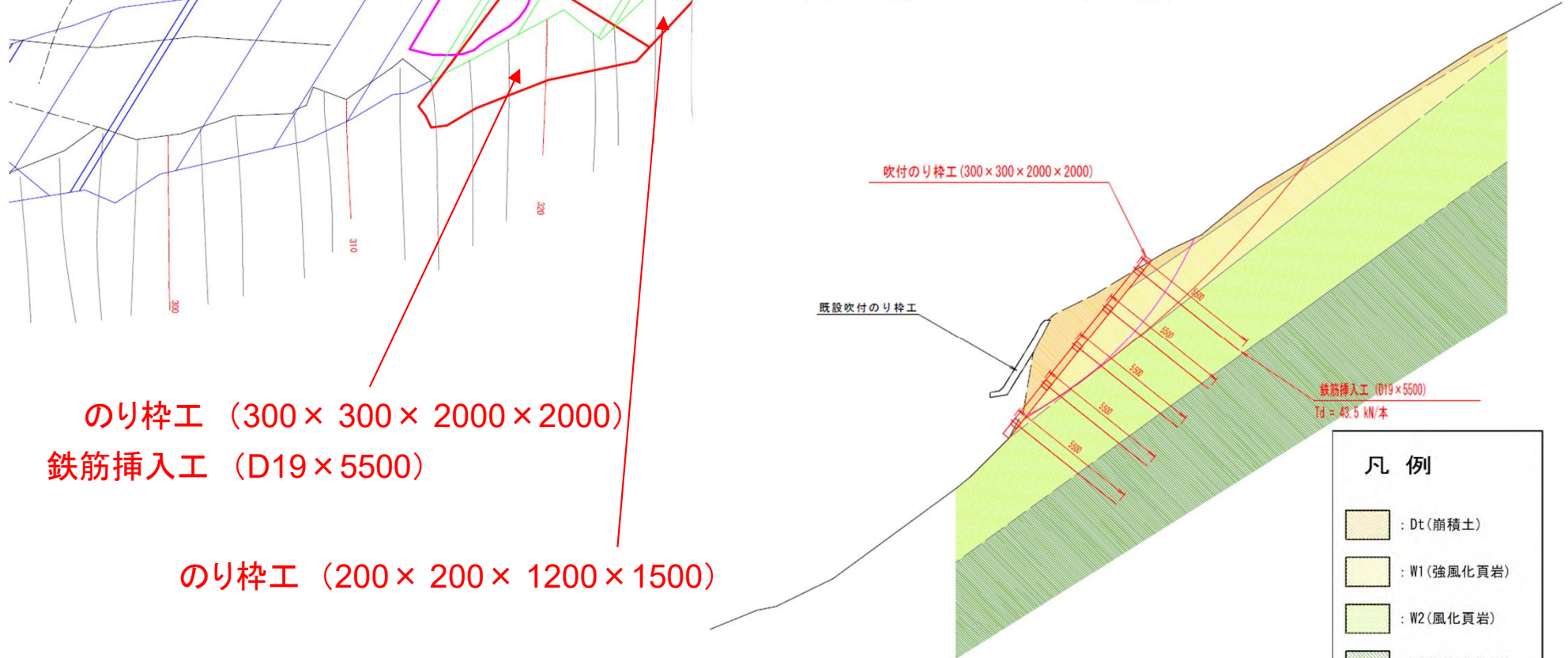
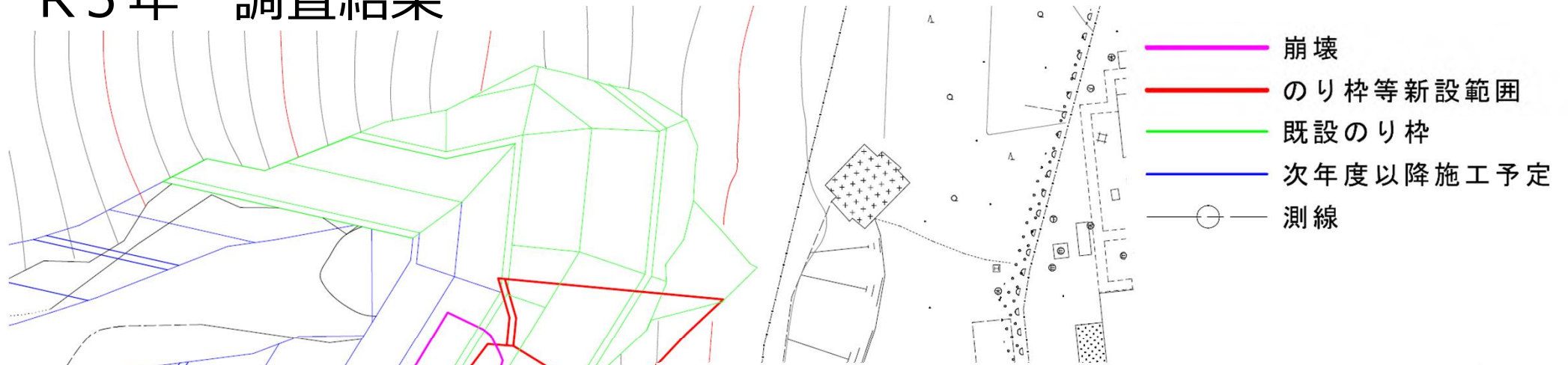
今後の事業の進め方⑤ R6年 計画箇所



今後の事業の進め方⑥ R7年 計画箇所



R5年 調査結果



のり枠工 (300×300×2000×2000)
鉄筋挿入工 (D19×5500)

のり枠工 (200×200×1200×1500)

凡例	
	: Dt (崩積土)
	: W1 (強風化頁岩)
	: W2 (風化頁岩)
	: W3 (弱風化頁岩)

事業再評価地区調書

事業所管課

森林課

番号	事業区分	採択年度	地区名	所在地	計画期間	実施期間	経過年数	特記事項	処理方針(案)	
	地すべり防止事業	H30	丸山平塚	南房総市丸山平塚	R1～R7	R1～R7	5年	—	継 続	
(1) 事業進捗状況	全 体		本年度(見込み)まで			進 捗	次年度以降		備 考	
	事業量		事業費	事業量		%	事業量	事業費		
			百万円			百万円				
主要工種・数量 谷止工1基 土留工1基 法枠工2,560.0m ² 吹付工460.0m ² 水路工22.0m 仮設工1式		301	主要工種・数量 谷止工1基 法枠工1,443.2m ² 吹付工329.2m ² 仮設工1式		214	71	主要工種・数量 土留工1基 法枠工956.8m ² 吹付工290.8m ² 水路工22.0m 仮設工1式		87	—
(2) 意 向	地元及び関係機関		意向及び意見			(3) 関 連 す 事 業	事業名等		進 捗 状 況	
	南房総市		山林において、地すべりにより樹木の倒木が生じるなど、放置され荒地が拡大しています。これらの防止対策として、当地区では令和元年から県営により地すべり対策工事が施工され、区域の生活基盤の保全が図られている。 地区の生活環境および生産活動の場を確保するために、今後も引き続き地すべり防止事業の継続、早期の事業完成を切望する。				特になし		—	
(4) 事業計画内容の変更等	(当初計画R1)		(変更計画R3)		(増 減)		(5) 社会経済情勢の変更等	(6) 費用対効果要因の変化	採択時 2.73 計画変更時 1.31	
	吹付のり枠工	1765.0m ²	2560.0m ²	795.0m ²						
	筋工+厚層基材吹付工	550.0m ²	460.0m ²	▲90.0m ²						
	水路工	88.0m	22.0m	▲66.0m						
	排土工	1070m ³	2360m ³	1290m ³						
(7) 処理方針の考え方	本事業は崩壊し拡大の恐れがある山腹の安定化及び緑化と、斜面下部の溪間の河床洗掘防止による山脚の固定及び新たな地すべりの発生防止を目的としている。 当該山腹斜面の直上には、国防上重要な航空自衛隊峯岡山分屯基地があり、降雨により崩落し拡大の恐れがある山腹斜面を法枠工及び山腹緑化工で安定化させる。また、谷止工により山脚を固定し、当該斜面の安定化と新たな地すべりの発生リスクを低減させることにより下流施設の安全を図ることとしている。南房総市から事業の継続、早期完成の要望もあることから、本事業を継続し早期完成に努める。									
	備 考									